

ニホンジカの確認状況等について

自然保護課

1 確認状況について

- 本県におけるニホンジカの日撃情報は、平成21年度に初めて2頭が確認され、現在までの累計が54件、60頭となっている。
- 平成26年度は20件、25頭が確認され、11月1日には海岸に近い男鹿市脇本の水田地帯で確認されている。

【年度別確認状況】

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
目撃頭数	2 (2)	3 (2)	3 (3)	17 (7)	10 (2)	25 (6)	60 (22)

※ 平成26年11月30日現在、()内数字は交通事故等による死亡

2 国、県の取組について

(1) 国の取組

- 平成26年6月から白神山地周辺に林野庁が45台、環境省が23台、計68台のセンサーカメラを設置した。
 - ・ 10月14日から15日にかけて、青森県側の深浦町追良瀬川上流部において、林野庁が設置したセンサーカメラで1頭を確認
 - ・ 10月17日に、八峰町二ツ森の青秋林道終点付近において、環境省が設置したセンサーカメラで1頭を確認
- 11月11日、八峰町の確認地点で環境省、林野庁、県、専門家等が痕跡調査を行ったが、食痕、足跡等の痕跡は確認されなかった。

(2) 県の取組

- モニタリング調査の実施
 - ・ 調査期間：平成26年9月26日～平成27年1月30日
 - ・ 調査区域：目撃情報の多い鹿角市、仙北市、横手市、湯沢市の4地区
 - ・ 調査方法：スポットライトを照射するライトセンサス調査、目撃箇所周辺の情報の聞き取り及び足跡調査
 - ・ 確認状況：現在までに鹿角、横手地区で4頭確認されている

3 今後の対応について

- 国との情報共有を図るとともに、関係機関と連携しながら目撃情報の収集、提供を行う。
- 庁内に連絡会議を設置し、先進県の情報収集や被害防止対策等の検討を行う。

秋田県におけるニホンジカの日撃箇所

